

12・1月の活動報告

担当:みらい塾 西場・武井・森田

12月26日 熱海研修

私たちは12月26日に静岡県熱海市へ行きました。私たちは、大間々町での地域創生で具体的にどのようなことを行えば良いのか、参考になるものを見つけるため熱海にきました。熱海市で、地域の方や、観光客の方にお話を聞き、どのようにして熱海の町が発展していったのか、なぜ観光客が絶えず来ているのかなどを知ることができました。また、海がとてもきれいで、街での観光の息抜きにぴったりだと感じました。

これからはこの熱海研修で得たことを大間々の町に取り入れ、大間々の町をさらに良くしていこうと考えています。



1月6日 東京研修

私たちは1月6日に東京にある国連大学、文部科学省に赴き活動報告を行い、SDGsに関する様々な講義を受け、たくさんのアドバイスを頂きました。環境問題やジェンダー問題だけでなく、自分たちが今後地球で生活していく上で避けては通れない課題、自分たちが住む地域を活性化させるために必要な課題にたくさんぶつかり、解決のために自分が今何が出来るか、たくさんの意見が飛び交いました。大きな目標を立てるのも大切ですが、世界規模で行われているSDGsが達成されるためには、私たちが今できる小さなことを積み重ねていくことも大切だと教わりました。私達は今後も、地球に住み続けるにはどうしたら良いか、故郷を盛り上げるためにはどうしたら良いか考え、実行を止めることなく、精進していこうと思います。



1月15日 大間々高校 SDGsみらい 探究成果発表

成果発表会では、今まで活動してきたことの発表とみどり市長とのシンポジウムをながめ余興場で行いました。みらい塾の発表では、今まで行ってきた活動の報告と、今後の活動目標を観客の皆さんに伝えることができました。みどり市の須藤市長さんとのシンポジウムでは、みどり市の未来について意見を交換しました。滅多に話すことがない市長さんとの話し合いに、ドキドキしながら参加しました。シンポジウムでは、みどり市の観光広告のことや市役所の男性の育休取得率など、様々な疑問を市長さんに聞くことができました。市長さんからは大間々高校の活動を褒めていただき、とても嬉しかったです。

今回の成果発表会を機に、さらにみどり市を良くしていきたいと思うようになりました。そして、誰も取り残さない、より良い街を、地域の人々と一緒に作っていきたくて思いました。

